

## 069 「種を蒔く人」のたとえ／たとえを用いて話す理由／「種を蒔く人」のたとえの説明

マルコによる福音書 4 : 1~20、マタイによる福音書 13 : 1~23、ルカによる福音書 8 : 4~15

「種を蒔く人」のたとえ (マルコによる福音書 4 : 1~9)

01 イエスは、再び湖のほとりで教え始められた。おびただしい (=夥しい: ものすごい、甚だしい) 群衆が、そばに集まって来た。そこで、イエスは舟に乗って腰を下ろし、湖の上におられたが、群衆は皆、湖畔にいた (→回復訳: 群衆はみな陸にいて、海のほうを向いていた)。02 イエスは **たとえ** (→初めて「たとえ」という言葉が登場する) でいろいろと教えられ、その中で次のように言われた。

03 「**よく聞きなさい。種** (→御言葉、福音) **を蒔く人** (→イエス) **が種蒔き** (→神の福音を宣べ伝えるため) **に出て行った。**

→イエスは、ご自身を命の種として、人々の心の中にまきに来られた神の御子でした (イエスの福音の奉仕は、人々の中に神聖な命の種をまくことでした)。

04 **蒔いている間に、ある種は①道端に落ち、鳥** (→サタン、敵対者、悪霊) **が来て食べてしまった。**

→道端: 福音を聞いても信じない、自分には無関係であると考える不信仰な人たち

05 **ほかの種は、②石だらけで土の少ない所** (→岩地) **に落ち、そこは土が浅いのですぐ芽を出した。06 しかし、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしまった。**

→石だらけで土の少ない所 (→岩地): 御言葉に根ざした信仰を持たない、体験主義的信仰が中心の信者で、困難や迫害が来ると、容易につまずく人たち (ベビー・クリスチャン)

07 **ほかの種は③茨の中** (→茨の地) **に落ちた。すると茨が伸びて覆いふさいだので、実を結ばなかった。**

→茨の中 (→茨の地): 信仰生活とこの世の生活 (富、健康、快樂、名声、幸福等の偶像を求める) が別区分になっている信者で御言葉を自分の人生に活かさない (霊的成長がない) 人たち

08 **また、ほかの種は④良い土地** (→キリスト者=御言葉に根ざした信仰を持つ人) **に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。」**

→一粒万倍 (いちりゅうまんばい) = 一粒の粃 (もみ) が万倍にも実る稲穂になる様、わずかなものが大きく成長する様を言い、「どんな小さなことも大切にせよ」という意味でもある。

09 そして、(イエスは) 「**聞く耳のある者は聞きなさい**」と言われた。

たとえを用いて話す理由 (マルコによる福音書 4 : 10~12)

10 イエスがひとりになられたとき、十二人と、イエスの周りにいた人たちとが、たとえについて尋ねた。

11 そこで、イエスは言われた。

「**あなたがたには神の国の秘密が打ち明けられているが、外の人々には、すべてがたとえで示される。**

12 **それは、／『彼らが見るには見るが、認めず、／聞くには聞くが、理解できず、／こうして、立ち帰って赦されることがない』／ようになるためである。」**

→[リビング・バイブル]12節 預言者イザヤが言ったように、『彼らは見もし、聞きもするが、悔い改めて神に立ち返り、その罪を赦していただくことはない』(イザヤ 6 : 9~10、マタイ 13 : 4、ヨハネ 12 : 40、使徒 28 : 26~27) のです。

「種を蒔く人」のたとえの説明 (マルコによる福音書 4 : 13~20)

13 また、イエスは言われた。

「**このたとえが分からないのか。では、どうしてほかのたとえが理解できるだろうか。14 種を蒔く人は、神の言葉を蒔くのである。15 道端のものとは、こういう人たちである。そこに御言葉が蒔かれ、それを聞いても、すぐにサタン (=敵対者) が来て、彼らに蒔かれた御言葉を奪い去る。16 石だらけの所に蒔かれるものとは、こういう人たちである。御言葉を聞くとすぐ喜んで受け入れるが、17 自分には根がな**

いので、しばらくは続いても、後で御言葉のために艱難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまう。18 また、ほかの人たちは茨の中に蒔かれるものである。この人たちは御言葉を聞くが、19 この世の思い煩いや富の誘惑、その他いろいろな欲望が心に入り込み、御言葉を覆いふさいで実らない。20 良い土地に蒔かれたものとは、御言葉を聞いて受け入れる人たちであり、ある者は三十倍、ある者は六十倍、ある者は百倍の実を結ぶのである。」

福音の真理を知った者には、福音を伝える（種を蒔く）責務がある。  
しかし、結果は、神に委ねればよい。なぜなら、神が必ず責任を取ってくださるからである。

【参考】聖書にある「聞きなさい」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 16 / 聖句等の総数 33250 (聞きなさい)16個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 聞きなさい]
S マタイによる福音書	11:15 耳のある者は聞きなさい。	
S マタイによる福音書	13:9 耳のある者は聞きなさい。」	
S マタイによる福音書	13:18 「だから、種を蒔く人のたとえを聞きなさい。	
S マタイによる福音書	13:43 そのとき、正しい人々はその父の国で太陽のように輝く。耳のある者は聞きなさい。」	
S マタイによる福音書	21:33 「もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がぶどう園を作り、垣を巡らし、その中に搾り場を掘り、見張りのやぐらを立て、これを農夫たちに貸して旅に出た。	
S マルコによる福音書	4:3 「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。	
S マルコによる福音書	4:9 そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。	
S マルコによる福音書	4:23 聞く耳のある者は聞きなさい。」	
S マルコによる福音書	7:16 (竹底本に節が欠落 異本訳) 聞く耳のある者は聞きなさい。	
S ルカによる福音書	8:8 また、ほかの種は良い土地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ。」イエスはこのように話して、「聞く耳のある者は聞きなさい」と大声で言われた。	
S ルカによる福音書	14:35 畑にも肥料にも、役立たず、外に投げ捨てられるだけだ。聞く耳のある者は聞きなさい。」	
S ルカによる福音書	18:6 それから、主は言われた。「この不正な裁判官の言いぐさを聞きなさい。	
S コリント信徒への手紙 I	14:35 何か知りたいことがあったら、家で自分の夫に聞きなさい。婦人にとって教会の中で発言するのは、恥ずべきことです。	
S ヤコブの手紙	2:5 わたしの愛する兄弟たち、よく聞きなさい。神は世の貧しい人たちをあえて選んで、信仰に富ませ、御自身を愛する者に約束された国を、受け継ぐ者となさったではありませんか。	
S ヤコブの手紙	4:13 よく聞きなさい。「今日か明日、これこれの町へ行って一年間滞在し、商売をして金もうけをしよう」と言う人たち、	
S ヤコブの手紙	5:1 富んでいる人たち、よく聞きなさい。自分にふりかかってくる不幸を思って、泣きわめきなさい。	

※聖書にある「聞くがよい」 黙示録 2 : 7、11、17、29、3 : 6、13、22